



(写真) Maria Corina Machado 氏 X “主要野党と MCM 氏 代理候補について協議か”

2024年3月13日(水曜)

政治

「[主要野党・MCM 代理候補について協議？](#)
～MCM 陣営はあくまで出馬方針を維持～」

「[検察庁 野党 LCR の党員 2 名を拘束](#)」

「[ウルグアイ 在ベネズエラ新大使を任命](#)」

「[故チャベス元大統領娘 Inparques 代表に就任](#)」

経済

「[メタル・鉄・アルミ Expo 300 社超が参加](#)」

「[ベネズエラ賃貸市場 条件厳しく入居困難](#)」

社会

「[医師の労働待遇悪化 4.2 万人が国外流出](#)」

2024年3月14日(木曜)

政治

「[CPI 検事 3 名 マドゥロ政権の人権侵害捜査](#)」

経済

「[PDV Holdings 競売 応札額想定より低いか](#)
～裁判所 CITGO による代理返済も視野～」

「[23 年 祖国システム介し 17.8 億ドル支給](#)」

社会

「[NY 警察 ベネズエラ移民に差別的攻撃？](#)
～NY 市長 アルコール摂取で危険と判断～」

「[CAF マラソン 3月17日カラカス交通規制](#)」

「[西 Tren de Aragua リーダーの兄弟逮捕](#)」

2024年3月13日（水曜）

政治

「主要野党・MCM 代理候補について協議？
～MCM 陣営はあくまで出馬方針を維持～」

3月5日 「選挙管理委員会（CNE）」は、大統領選を7月28日に開催すると発表。

候補者の出馬申請期間について、3月21日～25日とした（「[ベネズエラ・トゥデイ No.1033](#)」）。

つまり、出馬申請が始まるまで残すところ1週間となっている。

野党としては、23年10月の予備選挙で選ばれたマリア・コリナ・マチャド氏（MCM）を出馬させたいところだが、MCM氏は公職権停止措置を受けており、今年の大統領選に出馬できないことになっている。

このような状況を受けて、主要野党を中心とする「統一プラットフォーム」とMCM氏陣営が大統領選について協議を行ったようだ。

ベネズエラ人ジャーナリストのウラディミール・ビジェガス氏によると、統一プラットフォームのオマール・バルボサ代表とMCM氏が面談を実施。

MCM氏は、別の候補者を擁立することを支持したという。ただし、後任候補者をどのように決めるかについては不明のようだ。

後任候補の決め方としては、「世論調査など支持率調査」あるいは「野党グループ内での協議による合意」の2択だろう。

「世論調査など支持率調査」であれば、MCM氏が推薦する公認候補が選ばれる可能性が高い。

一方、「野党グループ内での協議による合意」であれば、数が多い主要野党側の決定権が大きくなると思われる。

なお、MCM氏は地方での演説で「代理候補について検討することは我々の方針ではない」と発言している。

また、MCM氏の選挙対策グループのHenry Alvarez氏は「CNEへ行き、MCM氏の出馬申請を行う」と発言しており、公認候補についての言及は最後まで留保する姿勢を示している。

「検察庁 野党 LCR の党員 2 名を拘束」

3月13日 タレク・ウィリアム・サアブ検事総長は、野党政党「LCR」のモナガス州支部に所属する党員 Whillfer Piña 氏と Renzo Estibenz Flores 氏を拘束したと発表した。

逮捕理由は、マドゥロ大統領への攻撃を計画した容疑と説明している。

Whillfer Piña 氏と Renzo Estibenz Flores 氏が逮捕されたのは3月11日。

同日、マドゥロ大統領はモナガス州を遊説していた。これを受けて、Whillfer Piña 氏は自身のソーシャルメディアにて「マトゥリンでマドゥロは死ぬだろう」と投稿。

また、サアブ氏によると、Renzo Estibenz Flores 氏はベネズエラ国家防衛隊の脱走兵であり、Whillfer Piña 氏と関係があったとしている。

「ウルグアイ 在ベネズエラ新大使を任命」

3月12日 ウルグアイ政府は、Silvana Montes de Oca 氏を在ベネズエラ・ウルグアイ代表大使に任命した。

最高裁が MCM 氏の公職権停止措置の継続を発表したことで、ウルグアイのラカジェ政権はマドゥロ政権を批判。

在ベネズエラ・ウルグアイ代表大使を務めていた Eberda Rosa Vázquez 氏を本国に戻し、ラカジェ大統領はデルシー・ロドリゲス副大統領とソーシャルメディア上で批判の応酬を行うなど両国の関係が悪化していた。

しかし、Silvana Montes de Oca 新大使が派遣されることで、とりあえず両国の外交的な緊張は緩和しそうだ。

Silvana Montes de Oca 新大使は、外交官としてのキャリアが長く、これまでは在米ウルグアイ大使とカナダのトロント総領事を務めていたという。



(写真) Maduradas

「故チャベス元大統領娘 Inparques 代表に就任」

3月13日 Josué Alejandro Lorca 社会環境相は、「国家公園管理局 (Inparques)」の代表に Rosinés Chávez 氏を任命した。

Rosinés Chávez 氏は、故チャベス元大統領の3人娘の末っ子。これまで政界には全く登場しなかったが、今後は政界で活動を始めるともかもしれない。



(写真) Josué Alejandro Lorca 社会環境相

経 済

「メタル・鉄・アルミ Expo 300社超が参加」

企業展示会「Expo Metal, Hierro, Aluminio 2024」がポリバル州で開催された。

同展示会は、非石油資源分野における国内外の投資呼び込みを目的としたもの。国内外から300社超が参加。展示会は3月16日まで開催される。

展示会初日の会場にはマドゥロ大統領に加えて、「Fedecamaras」「Fedeindustria」代表らが参加。非石油資源の開発促進のために官民が協力して活動することで合意した。



(写真) 大統領府

「ベネズエラ賃貸市場 条件厳しく入居困難」

長引く経済不況を受けて、多くのベネズエラ人が国外に移住した。空き家になった部屋は多く、賃貸は多く出回っているが、入居条件が厳しく、住居を借りるのは困難だという。

経済系メディア「Bancaynegocios」は、親から独立し、恋人と賃貸を借りようとしている Ani Castillo 氏（27歳）のケースを報道。

彼らは、カラカスのマカラクアイで70平米の部屋に入居したいと考えていた。家賃は月額400ドルで、この金額であれば、2人で分け合えば払うことが出来ると考えていたようだ。

しかし、入居時に、6カ月の前払い（2400ドル）、1カ月分の管理費（400ドル）、入居にかかる書類作業の費用（300ドル）が発生するという。

つまり、入居時に3100ドルを支払う必要があり、賃貸を断念したという。

匿名の賃貸業者によると、ベネズエラ国内の法律が貸主に不利になっていることもあり、多くの貸主は安全のために入居時に前払いを要求することが多いという。

なお、賃貸市場ではなく、不動産の売買市場に関してだが、以前レポートを作成したことがある。関心のある方は「ウィークリーレポート No.324」を参照されたい。

社 会**「医師の労働待遇悪化 4.2万人が国外流出」**

「ベネズエラ医師連盟（FMV）」のドグラス・レオン代表は、インタビュー番組に出演。ベネズエラの医師の労働状況についてコメントした。

レオン代表によると、ベネズエラの医師の労働環境は賃金・待遇・施設環境など様々な面で悪く、4.2万人の医師がベネズエラを離れたという。

医師が減ったことで、残された医師の労働比重が増えていることに加えて、賃金が少ないので3つの病院を掛け持つ医師もいるという。

労働内容と報酬が見合わないため、医師を辞めて別の仕事に就く人も多いと指摘した。

また、医薬品・医療資材なども不足しており、十分な医療対応をすることが出来ない病院が多いとした。

2024年3月14日（木曜）**政 治****「CPI 検事3名 マドゥロ政権の人権侵害捜査」**

「国際刑事裁判所（CPI）」は、Reine Alapini-Gansou 判事、María del Socorro Flores Liera 判事、Iulia Motoc 判事の3名をマドゥロ政権の人権侵害捜査の担当に任命した。

Reine Alapini-Gansou 判事、María del Socorro Flores Liera 判事は続投で、Iulia Motoc 判事は Péter Kovács 判事の後任者で新たにベネズエラ問題を担当することになる。

3月1日 CPIは、マドゥロ政権による「人道に対する犯罪」の捜査停止要請を棄却。捜査の再開を決定していた（「ベネズエラ・トゥデイ No.1032」）。

現在 CPI によるマドゥロ政権の捜査は「Pre-Trial」の段階にあり、その捜査で「裁判を行う必要がある」と認定された場合、正式にマドゥロ政権による「人道に対する犯罪」の裁判が始まる。

経 済

「PDV Holdings 競売 応札額想定より低いか
～裁判所 CITGO による代理返済も視野～」

「ロイター通信」によると、24年1月に行われた PDV Holdings (CITGO の持ち株会社) の競売の応札価格は73億ドル。

債権者が返済を求めている総額は213億ドルで、返済総額の3分の1しかカバーできていなかったと報じた。

なお、CITGO の資産評価は専門家により幅があるものの、裁判所から任命を受けた専門家の評価では140億ドルと試算されていた。

恐らくベネズエラの政治不安がマイナスに影響したと思われる。

同競売を担当しているのは米国デラウェア州裁判所だが、この競売結果は裁判所が期待していた応札額より低く、デラウェア州裁判所は、CITGO 役員が提案している代理返済を受け入れることを検討しているという。

なお、1年前にも CITGO 役員はデラウェア州裁判所に対して代理返済を提案。当時この提案は棄却された。

現在デラウェア州裁判所は、2回目の競売準備を進めているところだが、73億ドルを超える応札が出てくるかは不明だという。

「23年 祖国システム介し17.8億ドル支給」

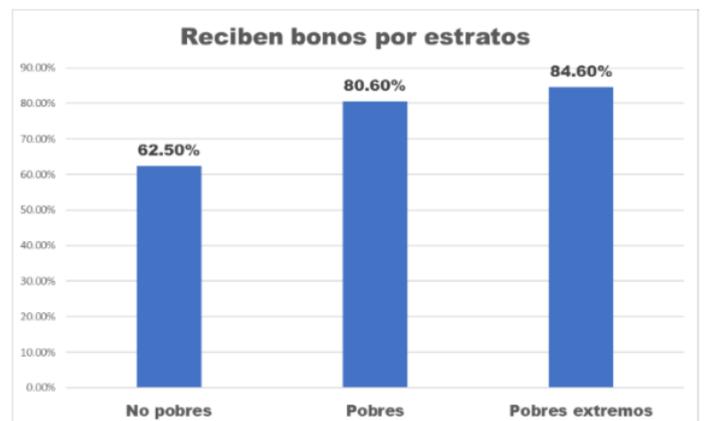
非政府系団体「国家生活状況アンケート (Encovi)」によると、2023年にマドゥロ政権は「祖国システム」を介した現金給付で総額17.8億ドル相当の補助金を支給したという。

Encovi の試算では、必要最低限の生活を送るためには月222.6ドルの費用が必要で、この費用を支給するためには50.9億ドルの現金支給が必要と指摘。

17.8億ドルの現金給付では、ベネズエラ貧困層の生活を支えるのは不十分との見解を示した。

なお、Encovi によると、50.9億ドルは2023年の原油収入の40.8%に相当する金額で現在の石油産業の状況でこの金額を支給することは困難との見方を示している。

Encovi によると、「極貧」に分類される人の84.6%、「貧困層」の80.6%、「非貧困層」の62.5%は祖国システムの現金給付を受けているという。



(写真) Encovi

社会

「NY 警察 ベネズエラ移民に差別的攻撃？

～NY 市長 アルコール摂取で危険と判断～

ニューヨーク警察がベネズエラ移民に差別的な攻撃を加えたとして米国内で注目のトピックになっている。

3月8日 ニューヨークの避難シェルターで警察がベネズエラ人男性ともめて、警察がベネズエラ人にスタンガンを使用。暴れるベネズエラ人を複数の警察官が取り押さえ、殴るなど暴行を加えた。

この映像がソーシャルメディアで拡散され、警察によるベネズエラ移民への差別的待遇として問題となっている。

本件について、ニューヨークの Erick Adams 市長は、「男性が酔っばらっており、同伴していた子供に危害を加える恐れがあったため、警察らが子供を保護しようとした。男性はそれに抵抗した」と説明。警察官らの対応に問題はなかったとの見解を示した。

一方、被害を受けた男性は、Telemundo の取材に応じ、「酔っていなかった。子供と引き離そうとしたため、拒んだところスタンガンを当てられた。」と反論した。



問題の動画は「[@StephGuaiqueri](#)」にて視聴可能。撮影者の声などを含めて、動画を見ている限り、警察官による一方的な暴行に見える。

「CAF マラソン 3月17日カラカス交通規制」

3月17日 「CAF マラソン (Maratón CAF)」が開催される。

CAF マラソンは毎年この時期に行われる恒例行事で、多くの市民がマラソンに参加する。カラカス市内がマラソンルートになっており、この日はカラカス市内で大規模な交通規制が敷かれる。

早朝から日中は主要な道路は車が移動することはできない。同日、車で移動する予定がある方は「[CAF マラソン](#)」のオフィシャルサイトで、移動可能な道路情報を確認されることをお勧めする。



(写真) MARATÓN CAF

「西 Tren de Aragua リーダーの兄弟逮捕」

3月13日 スペインのバルセロナでベネズエラ系犯罪組織「Tren de Aragua」のリーダーHéctor Rutherford Guerrero Flores（通称 Niño Guerrero）の兄弟が逮捕されたという。

「Tren de Aragua」は、アラグア州の労働組合を起源とする組織。13～14年ほど前は建設関連の仕事の斡旋をしていた。

しかし、Niño Guerrero がトロン刑務所に収監され、出所後 Niño Guerrero は元々刑務所にいた囚人などと犯罪行為を開始。元組合員を誘い勢力を拡大し、ベネズエラ屈指の犯罪組織にまで成長した。

2018年以降、ベネズエラから国民が流出し始めた際に「Tren de Aragua」の組員も隣国に移住。外国にも勢力を拡大し、チリ・ペルー・コロンビアなどで社会問題となっている。

特に、チリで殺害されたベネズエラ元軍人 Reonald Ojeda Moreno 氏は「Tren de Aragua」の組員に殺害されたと考えられている。

以上